

◎主な研究成果のご紹介

◆より高品質な依頼分析サービスに向けて

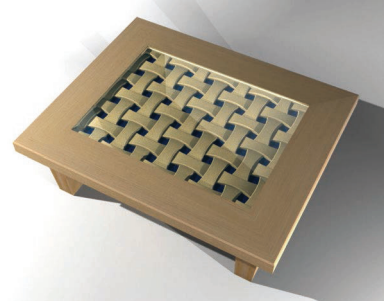
【目的】食品等を迅速、高精度に分析する手法を確立する。  
 【結果】サプリメント錠剤のマイクロウェーブ分解条件を決定した。  
 【今後】確立した分析方法を依頼分析に反映させる。



ICP質量分析装置

◆簡易な三次元曲面加工技術による木製品開発のために

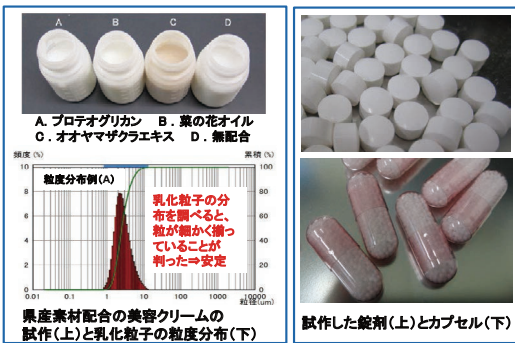
【目的】三次元曲面加工を汎用機械による簡易な加工で実現する。  
 【結果】三次元曲面加工の切削加工器具を開発、試作した。  
 【今後】開発した技術による木製品の商品化を目指す。



新技術活用アイデアの例

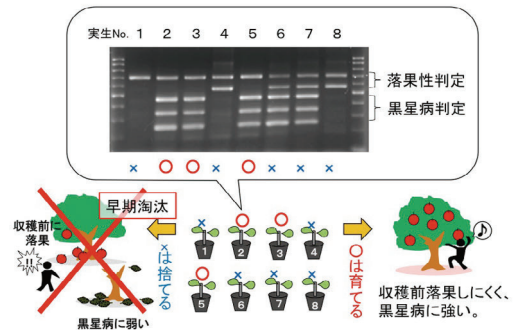
◆化粧品や健康食品の試作・開発をバックアップ

【目的】県産素材を活用した美容・健康製品の開発を支援する。  
 【結果】プロテオグリカン他、県産素材を配合した商品開発を支援した。  
 【今後】素材開発と処方化技術により更なる商品開発を支援する。



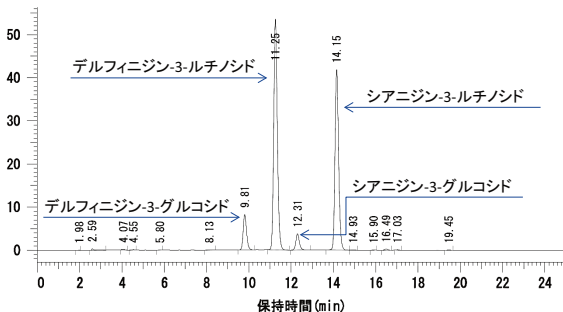
◆新しいリンゴ開発を遺伝子診断でサポート

【目的】選抜・淘汰に利用する遺伝子診断の効率化を図る。  
 【結果】開発技術を品種育成現場で利用し、有効性を確認した。  
 【今後】診断可能な形質を増やして遺伝子診断技術を強化する。



◆加工工程における機能性成分の変化を把握するために

【目的】カシアントシアニンの分析技術を開発する。  
 【結果】4種の主要アントシアニンを一度に定量する技術を開発した。  
 【今後】依頼分析のメニューとし、商品開発に利用する。



カシアントシアニン分析例

◆新たな酒造好適米「華さやか」の普及に向けて

【目的】「華さやか」の酒造特性を把握し商品化につなげる。  
 【結果】県内6社から累計8銘柄の清酒が商品化された。  
 【今後】「華さやか」の認知度向上とブランド化を進める。



これまで商品化された「華さやか」清酒

◎その他の試験・研究・調査

- ◆商品化支援分析技術の開発に関する研究
- ◆美容機能性素材の探索と生産及びその利用に関する研究
- ◆遺伝子検査を取り入れた次世代リンゴ新品種の効率的作出技術に関する研究
- ◆地域農水産物と微生物を活用した機能性素材・食品の開発に関する研究
- ◆伝統工芸品等のデザイン・商品化に関する研究